

社会教育施設の自己紹介

【施設名】

高知県立塩見記念青少年プラザ

【施設概要】

高知県立塩見記念青少年プラザは、青少年の健全育成を目的に、中・高生を中心とした幅広い青少年層が文化活動や交流活動を通じて自らの手で「居場所作り」を行うことができるスペースとして平成 16 年度に整備されました。施設オープンにあたっては、周辺高校より 6 名の高校生にも活用方法検討委員会に参加してもらいアイディアを出してもらいました。その結果、開館以来 4 F 部分(学習室(個人用)、学習室(グループ用)、まんが図書室、トークサロン)、5 F 部分(多目的室、音楽スタジオ)のすべての部屋が多くの中高生に利用されています。(平成 17 年度 4 月～12 月の利用者総計 18,619 人)

【青少年運営委員会の様子】



【特色ある取り組み】

オープン以来多くの青少年たちがそれぞれのニーズに合った利用の仕方をしています。例えば、勉強に疲れた学生がまんが図書館で息抜き、放課後トークサロンで談笑する高校生たち、音楽スタジオではバンド練習、多目的室ではダンス練習と利用の仕方はさまざまです。イベントも様々なものがありますが、今年特に注目されたのは、同プラザにある大学生・高校生のボランティアによる青少年運営委員会の初企画イベント「Begin 祭～はじめの

【BEGIN 祭ステージ部門の様子】



一歩～」です。このイベントは、高知市内の中心にある中央公園にて、日頃同プラザ中心にバンドやダンスの練習に励んでいる青少年約 100 名が出演し、日頃の練習の成果を披露するものです。イベント当日(平成 17 年 10 月 23 日)は、バンドやダンスのほかにも自転車「BMX」の曲乗り、手品、ステージ以外に設営されたハーフパイプでのスケートボードの妙技など数多くのパフォーマンスが披露されました。出演した青少年たちは、人前で発表できたことに感激し、満足していました。

運営委員長の深町泉さん(23) = 高知大 4 年生 = は、「出演者に喜んでもらえて満足。イベント運営に興味を持つ人も増えている。続けてやってほしい。」と話していました。

同プラザでは、来年度以降も若者対象の事業を中心に工夫あるイベントを展開していく予定です。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス：<http://www.pref.kochi.jp/~syakai/shohgai/begin/top.htm>